

プログラミングに夢中

東海 親子がロボット操る



生徒室の指導でプログラミングを学ぶ親子＝東海市の東海商高で

コンピューターを指示通りに動かす「プログラミング」を学ぶ親子向けの体験教室が二十八日、東海市の東海商業高校であった。

同校情報科の三年生七人が講師となり、市内の小学五、六年生の親子十一組が参加。パソコンでプログラミングの学習ソフトを使い、「プロロボ」と呼ばれる車輪付きロボットを動かす操作を体験した。巡回やツイストといった指示を組み合わせながら、ロボット

が思い通りに移動するのを確かめた。

平洲小五年の蟹江七彩さん(左)は「自分がパソコンで操作して、ロボットを動かせるのが楽しかった」と話していた。

同校は昨年度、理数工教育に力を入れる県教委の「あいちSTEM教育力強化事業」の指定校。プログラミング教育の研究の一環で、今回初めて一般向けの教室を開いた。

(宮崎正嗣)